

No.	ご意見	回答	局	担当課
1	私は熊本学園大学の教員をしており、東区の尾ノ上校区で開かれている「四ツ角マーケット」に関わっている。「四ツ角マーケット」は、2010年以来現在まで続けてきた、地域の方々が主体となつての「まちづくり」の取り組みであり、高く評価されるべきである。学園大としても、授業におけるフィールドワークの対象とし、教育の場としても、高く評価できるものだと考えている。 ただ、近年、鳥井原公園の使用について、市の担当部署と意見の食い違いがあり、とても残念である。 ぜひ、「四ツ角マーケット」の実情と価値について、市長には一度現地を見に来ていただき、理解してほしい。「四ツ角マーケット」は次回、12月19日（土）に開催する。学園大生によるフィールドワーク成果報告ブースも設置する。	都市公園である鳥井原公園は、人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間となるよう整備されたものである。 このような目的を全うするため、現在都市公園の占用許可や使用許可等について慎重に行っている状況である。 しかしながら、今後の公園の利活用において、市民の方々により一層公園を利用しただけのよう整理していきたい。	都市建設局	公園課
2	熊本市の平均寿命は、全国的に高い方だと思うが、今日の社会では、新たに健康寿命が注目されている。男性70歳、女性73歳と、平均寿命とは10年近くの間がある。これは、裏を返せば老後寝たきりなどの人が多いということである。 このことに関連して、私は現在ボランティアとして「8020健康づくりの会」に参加し、各幼稚園等を回っているが、小学校、中学校等での歯の教育は全然なされていない。10月29日の熊日新聞に掲載されていた「フッ化物うがい虫歯予防に効果期待」という記事を見て、熊本市でも県と同じように取り組んでもらいたいと考えている。	子ども達が健康な歯を保持し、むし歯なく大人に成長していくことは、その子どもの生涯にとってかけがえのない財産であり、身体全体の健康につながるものと考えており、「方法が簡便」「高い安全性」「確実なむし歯予防」などの特性があるフッ化物洗口には有効な手立てとなると考えている。 本市においては校区単位の健康まちづくりを進めているところであるが、学校でのフッ化物洗口もその一環として学齢期や児童生徒の歯科保健の課題に取り組むものと位置づけ、学校・地域・保護者の理解や協力を得ながら、小中学校においても普及拡大していきたい。	健康福祉子ども局	健康づくり推進課
3	①私は健軍電停の近くに住んでいる。市電終点の近くに公園などが全く無いためか、トイレや駐輪場が全く無い。ここから電車、バスに乗って市の中心部へ移動をする場合どうしようもない。以前、健軍終点の信号機のところから北へ（自衛隊方向へ）800台の車を収容できる地下駐車場を作る予定があったが、なくなった（10年くらい前）。 せめて、近いところに、通勤、通学のための駐輪場を作ってほしい。近くの会社や住民は無断駐輪で非常に困っている。電停近くに空き地、空き家がたくさんある。	健軍電停近くの駐輪場については、平成2年に電停から北へ約280mのところ、自転車350台を収容できる「健軍変電所前駐輪場」を整備し、更に平成11年には、電停から南へ約140mのところ、自転車1,058台、原付バイク144台を収容でき、トイレも完備した「健軍自転車駐車場」整備している。 今後、自転車利用者の駐輪マナーの向上を図り、放置自転車の削減に努める。	都市建設局	土木管理課 自転車対策室
	②市の職員が多過ぎるのではないかと。区役所（箱物）ありきで人をたくさん入れているようだが、印鑑証明などが2～3分で出てこなくても構わない。10分待っても問題ない。 民間企業ならこんなに人件費を使えない。職員の人数は半分ぐらいに減らしても十分ではないか。	平成31年4月1日時点で職員数を6,300人とする定員管理計画に基づき、職員数の適正化を進めているところである。 あわせて各職場の業務についても十分な分析を行い、職員の適正配置を図っていく。	総務局	人事課
	①マイナンバーについて カード希望者のうち、高齢者の顔写真については、区役所や市役所で写してあげるサービスができないか。東横インホテルでは、その場でカードを作ることができた。	マイナンバーカードの交付申請に使用する顔写真は、公的な身分証明となるため写真の規格について厳格なものとなっている。また、カード申請については任意のものとなっており、原則写真の費用負担については申請される方の自己負担となる。 通知カード同封の申請書やスマートフォン・パソコンからの申請も可能となっており、自画撮りの写真でも可となっている。その他、まちかど写真館で申請する仕組みもあるが、残念ながら一部大都市圏での対応しかない。九州地方では、今後普及して行くものと考え。 なお、カード申請受付から製造については、地方公共団体情報システム機構において、全国からの申請に対応しており、本人のカードお受け取りまで時間を要するものと考え。	市民局	区政推進課 社会保障・税番号 制度推進室
4	②子育てについて 幼稚園、保育園に関して、現状では定員を先に決めてある。入園優先で、園に定員を決めさせた方が、入園できない子が増加しないと思う。	認可保育園等における定員は、園からの申請に基づき、法令に規定された保育士の配置や保育室の面積などの設備及び運営基準の適合状況を審査のうえ、認可定員を定めている。実際の入入れにあたっては、概ね120%を上限として定員を超えて保育の実施を行うことができる弾力的な運用を認めているところである。	健康福祉子ども局	保育幼稚園課
	③市長申立の成年後見人制度の利用が増加している。生活保護者、独身者など、今後の課題となってくる。	社会的判断能力等が不十分で支援が必要な方々の人権を尊重し権利が守られるよう成年後見制度の活用を促進するとともに、身寄りがいない高齢者等については市長申し立てによる成年後見制度の利用を推進していく。 また、担い手として後見業務を適正に行うことができる市民後見人を育成するため、平成25年度から市民後見人養成講座を実施し、基礎的知識習得後はより専門的なフォローアップ研修を行っている。	健康福祉子ども局	高齢介護福祉課
	④NPO法人、ボランティア団体への支援をお願いしたい。住民とのコミュニケーションや次世代の育成にもつながるのではないかと。	本市では、市民活動支援センター「あいぽーと」を拠点としたボランティア活動やNPO法人への支援（ボランティアやNPOに関する情報の収集や提供、NPOを対象とした各種セミナー等の開催、各種相談及び各種団体の連携支援、ボランティア団体への助成等）を行っている。 今後も、市民活動支援センターにおいて市民がもっとボランティアに関心を持ってもらえるよう、効果的な情報発信に取り組んでいく。	市民局	市民協働課

No.	ご意見	回答	局	担当課
5	<p>北区の北高校より10分ほど行ったところ、楠か武蔵ヶ丘辺りに、「夢もやい館」という健康づくり・体力づくりのための指導をしてもらえる施設がある。1回200円で、楽しく運動をさせていただくことができ、とても素晴らしい施設である。</p> <p>私も山ノ神から数回バイクで通ったが、とても続かない。ぜひ、東部の方にも、このような施設があると有難い。高齢の方が多く、無理のない運動ができ、以前は相当体操嫌だった友人が、今では進んでラジオ体操をしたり、腹筋したりして、とても健康になっており、素晴らしいことだと思う。</p> <p>普通のサークルなどでは、月に決まった授業料が必要だが、この「夢もやい館」は行ったときだけ200円というところが素晴らしく、きっと多くの方が健康づくりに参加されていることと思う。是非、検討してもらいたい。高齢者の健康づくりに役立ててほしい。</p>	<p>本市においては、早期からの健康づくりや介護予防の取り組み、介護サービスによる状態の維持・改善を通して、少しでも元気な高齢者の方たちが増えることを目標として取り組んでおり、東部地区には夢もやい館の類似施設として「東部はつつ交流会館（東区秋津3丁目17-23、096-360-6885）」がある。</p> <p>その他、校区単位の健康まちづくりや、地域でのサロン活動の推進等を通し高齢者の健康づくりを推進している。</p>	健康福祉子ども局	高齢介護福祉課
6	<p>小中学校の敷地内における教職員の駐車について 緊急時における、児童生徒の安全な避難対応ができるのか。更に、救急車、消防車がスムーズに移動できるのか疑問である。</p> <p>全面禁止を主張するのではなく、教育委員会と学校で協議して、安全な駐車数を確保し、それ以外は校外の有料駐車場を借用するように願います。</p> <p>そもそも、無料で駐車できる場所は、学校以外にはどこの会社にもないのではないだろうか。</p>	<p>学校における児童・生徒等の安全確保は、最優先に取り組むべき課題であり、災害時における避難誘導や緊急車両の通行など、教育委員会としても、防災上必要なスペースは常に確保しておく必要があると考えている。</p> <p>現在、公有財産の適正管理を推進していくため、本市施設内における職員等駐車の有料化を全庁的に検討しており、適正な空間を確保してもなお敷地に余裕がある場合に、施設管理者の許可を得て、使用料を払ったうえで駐車するようなシステムを検討しているところである。</p>	教育委員会	教育政策課
7	<p>桜町再開発について 1,000名程度収容のホールがほしい。旧産業文化会館くらのホールが必要であり、大き過ぎるものは、かえって持て余してしまうのではないかと。 音楽ファンのお願いである。</p>	<p>（仮称）熊本城ホールには、固定席2,300席のメインホールだけでなく、旧産業文化会館ホールと同規模の催事が開催可能な可動席・仮設席合わせて750席が配置可能な多目的ホールを整備する予定である。</p> <p>規模や対応催事の面から市民会館や森都心ホール、県立劇場など既存施設との棲み分けを図りつつ整備を進めている。</p>	観光文化交流局	M I C E 推進課
8	<p>本日の会の中では、市長に多くの質問や意見が出た。一つ一つの意見に、熱心に耳を傾けられる姿勢には感心する。今後の市政については、ぜひ自信をもって決断し実行していただきたい。少々間違っても構わない。</p> <p>特に、青少年の教育は最優先でお願いしたい。</p>	<p>本市においては、平成27年3月に策定した熊本市子ども輝き未来プランの中で、「子どもが輝くまち くまもと」づくりに取り組むこととしており、その中で青少年の健全な育成を推進するとしている。今後とも、心豊かなたくましい青少年を育てることができるよう努めていく。</p> <p>【青少年育成課】</p> <p>本市では、「徳・知・体」の調和のとれた教育を、「くまもとの人づくり」と再認識し、本市が目指す人づくりを進めるにあたっては、本市教育の現状や課題とともに、少子高齢化、核家族化、都市化等の社会環境の変化や、地域におけるつながりの希薄化などの進展を背景とした、家庭や地域社会における教育力の向上が必要であると考えている。</p> <p>今後も、この基本理念の実現を目指し、人づくりに取り組んでいく。</p> <p>【教育政策課】</p>	健康福祉子ども局 教育委員会	青少年育成課 教育政策課
9	<p>私の会社では随分前から熊本城の改修工事をしているが、昔バブル時代は建設業者は見向きもしなかったお城に、このごろは誰もが仕事を望んでいる。</p> <p>改修工事で、私達が開いて見て、びっくりするような仕事がある。土壁で全部できているはずの壁の中からラス（金網）が出てきたりする。金網が出てきて、その上にモルタルが塗ってあって、最後は添喰で白く仕上げたあたりした。とても重要文化財の仕事とは思えない。</p> <p>あまり文化財の仕事を知らない業者の仕事だと思う。私達は、土はどこの山の何層目の土とか、竹はどこの山の竹で何月何日に切ったもの、という具合に研究を重ねてきた。</p> <p>昭君の間の建設では、大工と左官職で百人くらいは従事していたが、工事が済んだら全国に散らばらなければならない。どうか、技能工が熊本に残って仕事ができるよう配慮してほしい。</p>	<p>熊本城は、明治時代を迎え廃城となり政府軍の施設となったが、軍は城内の櫓や石垣等の改変（取り壊しや補修等）を行った記録もある。ご意見の土壁内の金網は、この改変時のものと考えられるが、本市にて現在まで実施された復元や補修では、土壁内に金網を入れるようなことはしておらず、今後も史実に忠実な復元・補修を実施したいと考えている。</p> <p>また、現在まで実施された本丸御殿大広間といった復元工事では、可能な限り熊本の「ヒトやモノ」による復元を心掛けている。このような事業（現場）を技術継承の場としてもらいたいと考えているが、復元事業には明確な根拠・資料や関係機関の許可等も必要であり、そのような場を多く提供できない実情もある。今後も引き続き技術の継承に貢献するため、熊本の「ヒトやモノ」による事業を心掛けたい。</p>	観光文化交流局	熊本城総合事務所

No.	ご意見	回答	局	担当課
10	●まちづくりについて ①防災（地域ハザードマップの作成）について 防災およびマップ作成の講習会を実施してほしい。今の安全な時期に、マップの作成をやってほしい。	地域版ハザードマップ作成については、町内自治会からの申請を受け、説明会（企画会議）、ワークショップ（勉強会・まち歩き）、仕上げの行程で行い、それぞれ市職員も参加し防災情報の提供や作成への指導を行っており、出来上がったマップは町内会から各世帯へ配布している。 ハザードマップの作成は、地域の防災力向上につながることから、今後も、地域と一緒に取組んでいく。また、地域での会合等にも職員が出向き説明を行っており、ぜひご相談いただきたい。	総務局 東区役所	危機管理防災総室 総務企画課
	②公園清掃ボランティア（清掃備品の不足）について 木の葉の回収ビニール袋については、おおむね充足しているが、竹箒（ほうき）等の掃除備品が自費となっているのが現状である。	公園愛護会の活動に対する助成金として、公園面積に応じて25,000円を上限に補助を行っているところである。あくまでも活動費の一部を助成するものであり、掃除用具等を購入する十分な金額ではないのは認識しているが、予算も限られていることからご理解、ご協力を引き続きお願いしたい。	都市建設局	東部土木センター 河川公園整備課
	③渋滞地域（県道226号六嘉秋津新町線）の解消について 午後6時ごろより、7時ごろまで、スーパー「マルミヤ」秋津店方面より農道に向かう右折の車両が多いため、後続車両が渋滞し、スーパー前交差点付近で大渋滞を起している。 時間帯右折禁止等考えられないか。救急車やパトカーなど通行の支障にもなると思う。	ご意見の内容については、個人情報を除き広聴課から東警察署交通規制係に情報提供させていただいた。	市民局	広聴課
	④何事も、災害を含めて、まず自助から、互助、共助、公助だと思う。これも「日ごろからの近所付き合い」が必要だと思う（子どもさんや高齢者の方、妊婦の方の有無）。 老人用救急用ベルの所持や子ども寺子屋の開設はどうか。	町内自治会が課題解決や住みよい環境を維持するために目標を掲げ、その目標の達成に向け、お互いが協力しながらいろいろな活動に取り組んでいただくことが大変重要であると考えている。 まちづくり推進課では、町内自治会の活動を推進するため、助成や助言などの支援を行っている。 【東区役所まちづくり推進課】 老人用救急用ベルについては、概ね65歳以上で見守りを必要とする高齢者を対象に緊急通報装置を貸与し、急病時の対応を図る熊本市高齢者安心支援事業を実施しているが、心臓疾患等の既往症があること等の一定の要件を満たす必要がある。 【高齢介護福祉課】	東区役所 健康福祉子ども局 教育委員会	まちづくり推進課 高齢介護福祉課 指導課
	●泉ヶ丘校区3町内の重点目標 ①安全なまちづくりの推進 1自主防災活動の強化、2防犯体制の実施、3子ども見守り隊の充実 ②美しいまちづくりの推進 1違反ゴミをなくす、2美化活動の実施、3花のあるまちづくり、4資源物の再利用 ③みんなが住みたい3町内 1ふれあい交流、子育て支援。	現在実施している「学びノート教室」において、地域の方々に「学びノート教室サポーター」として協力していただいている。学習指導の補助、支援が中心であるが、地域の方と子ども達をつなぐコミュニケーションの場としてさらに活性化させたいと考えている。 【教育委員会指導課】	東区役所	まちづくり推進課